

令和6年度

運営推進会議を活用した外部評価結果報告

有限会社 盛和会

グループホームのぞみ苑



自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話し合った内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意識をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<p>(A) 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>理念は事業所内に掲示、各自の名札にも個人理念を明記。年度初めには理念研修を実施し、理念に基づいた個人目標を発表する場を設けている。一年を通して、理念を盛り込んだ研修を行い、職員全員で意識統一を図り、統一された質の高いケアが提供できるように努めている。毎月のスタッフ会議では、ケア目標・サービス目標を提示し、気持ちを新たにし意識の向上に役立っている。</p>	<p>・事業所自体が地域の一人として日常的に交流している</p> <p>・施設退居について必要に応じて関係機関に相談するなど本人・家族の意思を尊重した対応に努められている。ネットワーキング勉強会等では積極的に苑の取り組み状況を発信するなど広い視野で業務を行われている。</p> <p>・地域に相違したそのみ苑であれば美東に住む私達にも誇りにも思えます。</p> <p>・利用者が少しでも地域と付き合いできる働きがけがされている</p> <p>・初めての参加でしたが問題点とう直接聞けて良かった。</p> <p>・ミニケアネットで苑の日々の取り組み発表を通して事業所や地域との繋がりが保たれている。</p> <p>・地域の人や外部の方を招いて交流などされて認知症の理解や繋がりが行われている</p>		
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一人として日常的に交流している	<p>(A) 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>苑だよりの回覧継続や美東総合支所・地元銀行・郵便局・お店等に掲示をお願いし、地域の皆様にも苑の取り組みや苑内での入居者の様子を見て頂けるようになっている。苑だよりに根付いたグループホームを目指している。美東町内のスーパーが主催したミニコンサートに代表がオペラ歌手として出演、入居者全員と応援に行き、地元の方たちと一緒にコンサートを楽しむなど。その際に、知り合いの方との再会が実現、住み慣れた地域で馴染みの関係の復活も出来た。</p>			

<p>3</p> <p>運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価師への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p> <p>① 十分にできている ② ほほできていない ③ あまりできていない ④ ほとんどできていない</p>	<p>運営会議を活用した外部評価が今回で3回目になった。更なる質のいいケアを提供するために多くの意見を引き出す事が重要と考え、運営会議の日程を早期に決め、出欠の確認を早い段階で行う事で出席率が上がった。初参加の家族も増え、運営会議開催の意義を説明する機会も増えた。外部評価師の項目を運営会議のシジメの中に取り込み、外部評価師のどの項目の内容なのかを明確にし、意見を引き出しやすい工夫をした。毎回アンケートを決めて行うケアカブションは、家族・地域等のチーム毎に分け、少人数での話し合いの場となつて、皆さんの意見等が聞きやすくなつた。運営会議を活用して、外部評価師だけでなく、地域・家族とのコミュニケーションを、更に深める会議の場にしていきたい。</p>	<p>・運営推進会議での意見をサービス向上にいかしている</p> <p>・運営協議会では苑の各職員の業務目標や理念について発表された。具体的な思いがあつてこそ良いサービスができると思うので利用者にとって良い環境が確保される事が期待できる。</p> <p>・人の意見を聴くということは大切な事です。それをサービス向上に活かすなら更にいいことです。傾聴に値する意見もあるかも知れない。</p> <p>・各立場から活発な意見がだされ、苑から必ず参加者に意見、要望を求めそれが家族・利用者に反映されている。</p> <p>・二か月ごとの運営会で報告がきちんとされている。</p> <p>・今の現状を詳しく説明し課題や問題などを報告や話し合いがされとてもよい運営会議が行われている</p>	
<p>4</p> <p>市町村との連携</p>	<p>市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の要情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えるから、協力関係を築くように取り組んでいる</p> <p>① 十分にできている ② ほほできていない ③ あまりできていない ④ ほとんどできていない</p>	<p>運営会議は、市・社協・包括には必ず出席して頂くようにお願いしている。今年度は、東包括の力を借り、ケア会議を開催し代表出席、入居者に対する対応の難しさ、苑としての入居者に対する姿勢など、苑内だけでは結論を出しにくい内容を市・医療・介護の関係者に訴え、多くの意見を求める事が出来た。更に、ケアマネ見学会の実施が実現した。美東・秋吉地区と美祿西(旧美祿市)と二回の開催に分け、施設・居宅のケアマネに対し、苑の取り組みを紹介、情報交換・意見交換など有意義な時間を共有する事が出来た。今後、見学会は定期的に実施し、地域のケアマネと関係性を強化、情報交換の場を設けていきたい。また開設依頼初めでの、訪問看護との連携があった。病院までの移動や遠つた環境での点滴などの処置より、慣れた場所での処置が出来る事は、本人にとっても安心だと思つた。看取りまでを行っている苑にとつても強いバイブが出来た。</p>	<p>・市町村担当者や日頃から連絡を密にとり市町村との連携をとっている</p> <p>・苑への入居・退居について家族や関係者の意向を踏まえるところにも行政への相談を加え、関係者の意思を尊重した対応に努められている。苑側の一方的な対応になることなく良い関係性が保たれている。</p> <p>・運営会議には市関係の参加を求め随時相談アドバイス助言を求め良好な協力環境づくりが行えている。</p> <p>・若年性アルツハイマー認知症の入居者迎え入れに関し、連携をとり準備されていた。今回は急な退居だが良い意味で学習だったととらえるべき。</p> <p>・運営会議にも参加されているので連絡もしつかりできている</p> <p>・同じ事業所間もミツに連絡を取り合い互いに良い関係が築ければよい</p>	

5	<p>身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者および全ての職員が介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない</p>	<p>「身体拘束その他行動制限廃止マニュアル」を作成し、委員会を定期的かつ必要に応じて実施している。研修についても身体拘束の内容や弊害について再確認しながら、スピーチロウクなどのグループワーク的に対応についての研修を中心に行っている。日中の玄関の施錠は行わず、見守り・付き添いにて安全を確保し、拘束をしないケアに引き続き取り組んでいる。やむを得ない身体拘束の必要時にはご家族に説明・ご理解いただいた上で、身体拘束解除に向けて日々取り組んでいる。今年度は点滴施行時の拘束の事例があった。新入社員に対しても研修を行い、苑の方針を理解した上でケアに当たれるように努めている。</p>	<p>・身体拘束しないケアも充分にできている</p> <p>・玄関の施錠を含め拘束しないケアに取り組まれている</p> <p>・入所者が道路沿歩道で転倒されましたが散歩時の付き添いはどうなっているのか入所者は一人一人個性があるので見守りセンサー・眠り又キャントイシ介護サボなど将来的には必要では</p> <p>・利用者の為の身体拘束行動制限の判断基準に苦労されている。職員全体でのマニュアルの確認と実践に向けた研修がおこなわれている。</p> <p>・身体拘束・虐待防止委員会マニュアルの作成・見直し・職員への教育がなされている</p> <p>・入居者に拘束をしないと危険が伴う場合はやむを得ないと思う</p> <p>・マニュアルの確認を含め研修できているのは良い</p>
6	<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅・事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない</p>	<p>「高齢者虐待防止マニュアル」を作成。研修では、身体拘束と合わせて、日々のケアに潜む不適切なケアについて、チェックリストを活用して自己を振り返り、苑内で陥りやすい虐待に繋がる場面を把握し、虐待の危険に向き合うようにして全員で取り組んだ。声のかけ方から派生するグループワーク的な対応が、拘束や虐待に繋がりをやすいことを意識・自覚できるよう、繰り返し研修している。心ならずも虐待と感ずる場面が見受けられた時には、職員間で注意し合い、見逃ごされることがないようにしている。また、業務改善しながら、職員のストレス緩和につながる環境作りを努めている。11月には外部講師を招いてハラスメント研修も実施した。</p>	<p>A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない</p> <p>・干渉万別の入居者に対して世話をされる方には頭がさがります</p> <p>・相当自分を殺して従事されていると思われま</p> <p>別のひとには何でもない事がその方には人格を刺激されるように感じ取れる事があれば問題です</p> <p>苑内に意見投稿入れがありますが無記名でもある時はしつかりした審査が必要です</p>
7	<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している</p>	<p>A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない</p>	<p>現在、弁護士を専任とする成年後見制度利用の方1名とホームロイヤー契約の方1名がおられる。後見制度を利用することで入居者の尊厳を確保できる支援をする。入居者様財産、尊厳が守られる支援を継続したい。</p>	<p>・虐待防止マニュアルの作成チェックリストの活用等により自己の振り返りできるよう努めている。</p> <p>・マニュアルの確認を含め研修できているのは良い</p>

8	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約または改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を懸ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>Ⓑ ほぼできている</p> <p>Ⓒ あまりできていない</p> <p>Ⓓ ほとんどできていない</p>	<p>入居契約書と重要事項説明書を入居時に説明と共に、入居者様、ご家族とも納得した上での契約をできるように説明する際には不透明さをなくすように心掛けています。料金改定などあれば文章作成して変更届に押印を求め、納得できないことがあれば即対応出来るように、家族が自由に記入できる「ご意見・受付書」も同封し、対応できるように努めています。</p>		<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>Ⓑ ほぼできている</p> <p>Ⓒ あまりできていない</p> <p>Ⓓ ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営に関する利用者家族等意見の反映も充分出来ている ・個人のプライベートを守りながら意見要望が運営会で報告されている。 ・コロナ禍でも面会させて頂き感謝しています。 ・保護者会など活気があり良い 			
9	<p>運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>Ⓑ ほぼできている</p> <p>Ⓒ あまりできていない</p> <p>Ⓓ ほとんどできていない</p>	<p>意見箱の設置、第三者窓口を社協にお願いをしていることを契約時に説明。ご来苑時や運営推進会議への参加の際にお声掛けして意見や要望等を伺い、直接いただいたご意見は、又タワ会議で都度取り上げて改善し、運営推進会議にてご報告している。苦情受付の書面を作成し、定期的にご家族に送付。いつでも苦情や不安事項に列して受け付けできるオンラインな環境に努めている。年末の運営推進会議において、お寄せいただいたご意見・苦情、アクション等の内容をまとめてお示しするようになっている。</p>			<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>Ⓑ ほぼできている</p> <p>Ⓒ あまりできていない</p> <p>Ⓓ ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営に関する利用者家族等意見の反映も充分出来ている ・個人のプライベートを守りながら意見要望が運営会で報告されている。 ・コロナ禍でも面会させて頂き感謝しています。 ・保護者会など活気があり良い 		
10	<p>運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>Ⓑ ほぼできている</p> <p>Ⓒ あまりできていない</p> <p>Ⓓ ほとんどできていない</p>	<p>日々の業務の中で、常勤正社員は職員の意見を吸い上げて、ケアポイントミーティングや月に1回のスタッフ会議で話し合い、改善に努めている。意見が上げれば何度でも検討し業務改善に努めている。新人もノートを作って振り返り、不安や疑問を明確化することで聞き取りやすくしている。</p>				<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>Ⓑ ほぼできている</p> <p>Ⓒ あまりできていない</p> <p>Ⓓ ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・代表者の就業環境の整備はほぼできている ・代表者の就業環境の整備はほぼできている 	
11	<p>就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>Ⓑ ほぼできている</p> <p>Ⓒ あまりできていない</p> <p>Ⓓ ほとんどできていない</p>	<p>就業時間内に業務が終わるようには時間の使い方についてもスタッフ会議を利用して業務改善に努めている。職員間でコミュニケーションを深めるために大切な共有すること・声を掛け合うことを意識し、各館3人で協力している。ケア経験者は率先して新人に対しても指導を行い、信頼関係を深められるように努めている。</p>					<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>Ⓑ ほぼできている</p> <p>Ⓒ あまりできていない</p> <p>Ⓓ ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・代表者は職員を育てる取り組みがほぼできている ・代表者は職員を育てる取り組みがほぼできている
12	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会を確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>Ⓑ ほぼできている</p> <p>Ⓒ あまりできていない</p> <p>Ⓓ ほとんどできていない</p>	<p>理念に関する目標を発表することで、個々の目標が明確になり、ケアの質や技術の向上にも役立っている。ケア雑誌「おはよう21」やSNSを活用した女子研修をロールプレイング実施したことにより、実証に役立つ生きた研修ができており、職員のケアの技術の底上げにも役立っている。実践者研修や初任者研修など、自己研鑽に反映できる研修には積極的に参加している。国家資格などの資格取得にも力を入れ全面的に協力する環境も整えている。</p>						<p>Ⓐ 十分にできている</p> <p>Ⓑ ほぼできている</p> <p>Ⓒ あまりできていない</p> <p>Ⓓ ほとんどできていない</p>

13	同業者との交流を通じた向上	<p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワーキングや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの実を向上させていく取り組みをしている</p> <p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	Zoom を利用し、「みにケアネット」の参加をし、同業者だけでなく多職種の方々との情報共有やサービス向上のための勉強会などに参加しており、今年度はパワーポイントでの発表も実施した。研修内容は都度スタッフ会議において復命し、職員全員に周知している。昨年に引き続きケアマネ見学会も開催し相互理解に努めている。	
14	本人と共に過ごし支えあう関係	<p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p> <p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	入居者様の生活歴をしっかりと理解することで本人の得意分野やできる力に目を向け、できる力に充分に発揮できるようにケアに当たっている。入居しても本人様が生活を諦めることなく、苑生活の中、「生きがい」を見つけていただけるように努めている。	
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	<p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p> <p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	美東町内で行われた「ミニコンサート」に参加し馴染みの方との再会があり、その後も関係が途切れないように支援している。朝活の散歩でも入居者から、外の景色を見ながら地区の昔の様子を教えてくれる場面もある。行きつけの美容院通いも継続。面会や外出については、感染対策を行った上で、本人希望で、馴染みの人に会う・馴染みの場所へ行くなど、関係性が途切れないように支援している。	<p>・馴染みの人や場との関係継続の支援がされている</p> <p>・退居（移設）について、家族と苑の間で情報共有が図りきれず戸惑いを感じた事があったと報告があった。関連施設（移設先等）との情報交換を密にしていくと共に、利用者や家族が負担なく施設を利用してもらえるよう改善に向けて取り組まれていた。</p> <p>・多数をひととめに扱うことは一人一人を尊重することから外れているから気持ちを大切にしておきたい細かい職員の支援の在り方が見える。</p> <p>・家族との面会はもとより、ドラッグ・お茶会・買い物等利用者のための支援が考えられている。</p> <p>・年賀状記入を行事として取り入れて社会性が途切れないよう働き掛けができている。</p> <p>・本人の思いに答えられる環境作りが出来ている</p>

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<p>A 十分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>	<p>入居時には担当の居宅ケアマネより情報をいただき共に、センター方式を利用してご家族にもご協力をいただき、本人様・ご家族の思いや生活歴等の把握をするように努めています。入居後には職員が、本人からの聞き取りや日々の言動や行動から思いの把握に努め、担当者が定期的にセンター方式を更新している。日々の生活の中で気付いたことや言動を、アセスメント表や個人記録に記入し、変わらぬ思い、変わりゆく思いを共有できるようにしている。意向の把握が困難な方には、素情や行動などから思いを探り、ご家族の意見も参考にしながら職員間で検討している。</p>	<p>・利用者がより良く暮らすための課題とケアのあり方についてそれぞれの意見やアイデアを反映し現状に即した介護計画を作成できている</p> <p>・利用者の体調に応じた食事メニューや摂取・提供方法について工夫を凝らしている。自分自身で食事がとれるという事は健康を維持する上で重要な事である。一週間加わるとおもう、手間はかかると思うが、その取り組みを継続するべきである。</p> <p>・その人らしい暮らしというのは人によって違う事も多い、介護計画を立て実践しそしてモニタリングを行い、人によっては見直し、その人に即したものを分析し改善につなげたい。</p> <p>・本人の意向はもちろんご家族の想いを管理し、担当者・計画作成者を中心に経過を見ながら介護計画と実行が行われている。</p> <p>・3か月ごと介護計画を頂き分りやすい、繁栄できるよう、PDCAサイクルを実行している。スタッフ会議でも、入居者から回を求められているか、どうしてほしいのかを考え、寄り添える職員になれるための話し合いもしている。</p>	<p>A 十分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>	<p>・チームでつくる介護計画とモニタリングも十分にできている A</p> <p>・自己評価はBだがA評価に値するものと思われる</p> <p>・利用者その家族施設関係者との意見交換が良好にでき職員間で共有することにより介護計画もより良い計画になる。</p> <p>・3か月ごとの計画を頂き現在の状況が見えるため助かる。 A</p> <p>・家族の意見を取り入れケアプランの作成介護計画が出来ている。 B</p> <p>・本人様の意向をもっと取り入れてほしいB</p>
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	<p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p> <p>A 十分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>	<p>基本的に昨年と同様で、本人の意向・ご家族の思い、主治医の意見も参考にスタッフ間で共有し、計画作成者を中心に、1か月に1回モニタリング、3ヶ月毎に介護計画の見直しを行っている。第一は、ケアが本人の希望に沿っているかを考え、入居者からの発言を聞き逃さず、その内容を具現化するために、職員間での共有。カンファレンス会議の実施など、本人に寄り添うケアを心掛けている。毎月行うスタッフ会議では、今最も心掛けているべき入居者をリストアップし、課題の検討・方針に対しての意見交換・情報交換も行っている。必要であれば、その都度家族への報告も行い、家族からの意見も繁栄できるよう、PDCAサイクルを実行している。スタッフ会議でも、入居者から回を求められているか、どうしてほしいのかを考え、寄り添える職員になれるための話し合いもしている。</p>	<p>・利用者がより良く暮らすための課題とケアのあり方についてそれぞれそれぞれの意見やアイデアを反映し現状に即した介護計画を作成できている</p> <p>・利用者の体調に応じた食事メニューや摂取・提供方法について工夫を凝らしている。自分自身で食事がとれるという事は健康を維持する上で重要な事である。一週間加わるとおもう、手間はかかると思うが、その取り組みを継続するべきである。</p> <p>・その人らしい暮らしというのは人によって違う事も多い、介護計画を立て実践しそしてモニタリングを行い、人によっては見直し、その人に即したものを分析し改善につなげたい。</p> <p>・本人の意向はもちろんご家族の想いを管理し、担当者・計画作成者を中心に経過を見ながら介護計画と実行が行われている。</p> <p>・3か月ごと介護計画を頂き分りやすい、繁栄できるよう、PDCAサイクルを実行している。スタッフ会議でも、入居者から回を求められているか、どうしてほしいのかを考え、寄り添える職員になれるための話し合いもしている。</p>	<p>A 十分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>	<p>・チームでつくる介護計画とモニタリングも十分にできている A</p> <p>・自己評価はBだがA評価に値するものと思われる</p> <p>・利用者その家族施設関係者との意見交換が良好にでき職員間で共有することにより介護計画もより良い計画になる。</p> <p>・3か月ごとの計画を頂き現在の状況が見えるため助かる。 A</p> <p>・家族の意見を取り入れケアプランの作成介護計画が出来ている。 B</p> <p>・本人様の意向をもっと取り入れてほしいB</p>

18	<p>個別の記録と実践への反映</p>	<p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきやエピソードを個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p>	<p>日々の言動や状態の変化は、その日のケア担当者が個人記録表に記入し、特記事項はリーダーが介護業務日誌に記入して、管理者へ報告し共有している。変化の激しい方やつかりケアを行き届かせる必要がある場合には、別紙ケア記録に状況の詳細を記入し、情報を共有、それを元にケアプランの見直しに役立てている。ケアについての変更事項はカーテックスに記入し、申し送り時に読み上げ、全員に周知できるようにしている。</p>	<p>・取得組んでいる</p> <p>・死が対応可能とするサービスや業務・看取り可能施設などを入居時利用者や家族に丁寧に説明し理解してもらうことで、利用期間中の様々な場面における解解の食い違いが生じないよう取り組んでいる説明があった。利用者や家族の想いを尊重し、適切な医療の受け方を病で提案されていることから、互いの信頼関係が築かれていると感じた。</p> <p>・現在施設内での高齢者虐待が増えていることや、気持ちが高ぶる事は必ずある。紙一冊である。職員も人間。感情を害する事があり、そんな時は複数の職員で対応するなどには素晴らしい事。感情のままの行動は禁止！</p> <p>・利用者のために柔軟に対応したサービスが行われている。</p> <p>・今後血糖値が上がりインジションを打つことになった場合において運用方法について不安を感じている。</p> <p>・施設間の情報共有が出来る仕組みがないため転居のタイミングが不透明であり今後の課題。</p> <p>・スタッフが親切で一人一人の事を理解している</p> <p>・家族の要望に沿ったサービスの取り組まれている</p>	<p>・個人記録記入・業務日誌の記入・特記のある方は別紙ケア記録による詳細な記入など見直しがある時利用し記録の大切さが良く分かります。入所者と職員のきめ細かき進められ感心です計画・実行・評価・改善の実施は高評価です A</p> <p>・運営会議で利用者への対応発表から良好になれていると思います。</p> <p>・大変手間がかかる作業と推測される。</p> <p>・本人はウオーキングが好きであった。また介助なしで歩けるとよい。 A</p> <p>・職員間で情報共有がよくなっている日</p>
19	<p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p>	<p>本人や家族の状況、その時々生まれに二一対一対応して、既存のサービスに扱われなない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p>	<p>死が今年度一番力を入れたのは、入居者の「キヲリを見つめる」事。認知症だから何もできないではなく、日々の出来る事にも目を向け、18名それぞれの「キヲリ」を見つめようをテーマに取り組んできた。その病の家族の一員として、起きる→食べる→動く→就寝、しつかり身体を動かす、美味しいご飯を皆で食べる、疲れて寝る、この当たり前の日々を過ごすことの重要性を再度確認・実行する。家族の一員として、死で役割を持つことや、得意なこと(細作業、ピアノ演奏・踊り、歌など)を引き出し、引き延ばす事に力を入れた事で、一日一日の生活に張りが出たとの話しも聞けた。役割を持つことは「必要とされている」と感じる大切な事だと考えている。</p>	<p>・死が対応可能とするサービスや業務・看取り可能施設などを入居時利用者や家族に丁寧に説明し理解してもらうことで、利用期間中の様々な場面における解解の食い違いが生じないよう取り組んでいる説明があった。利用者や家族の想いを尊重し、適切な医療の受け方を病で提案されていることから、互いの信頼関係が築かれていると感じた。</p> <p>・現在施設内での高齢者虐待が増えていることや、気持ちが高ぶる事は必ずある。紙一冊である。職員も人間。感情を害する事があり、そんな時は複数の職員で対応するなどには素晴らしい事。感情のままの行動は禁止！</p> <p>・利用者のために柔軟に対応したサービスが行われている。</p> <p>・今後血糖値が上がりインジションを打つことになった場合において運用方法について不安を感じている。</p> <p>・施設間の情報共有が出来る仕組みがないため転居のタイミングが不透明であり今後の課題。</p> <p>・スタッフが親切で一人一人の事を理解している</p> <p>・家族の要望に沿ったサービスの取り組まれている</p>	<p>・個人記録記入・業務日誌の記入・特記のある方は別紙ケア記録による詳細な記入など見直しがある時利用し記録の大切さが良く分かります。入所者と職員のきめ細かき進められ感心です計画・実行・評価・改善の実施は高評価です A</p> <p>・運営会議で利用者への対応発表から良好になれていると思います。</p> <p>・大変手間がかかる作業と推測される。</p> <p>・本人はウオーキングが好きであった。また介助なしで歩けるとよい。 A</p> <p>・職員間で情報共有がよくなっている日</p>
20	<p>地域資源との協働</p>	<p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の方を發揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p>	<p>死が今年度一番力を入れたのは、入居者の「キヲリを見つめる」事。認知症だから何もできないではなく、日々の出来る事にも目を向け、18名それぞれの「キヲリ」を見つめようをテーマに取り組んできた。その病の家族の一員として、起きる→食べる→動く→就寝、しつかり身体を動かす、美味しいご飯を皆で食べる、疲れて寝る、この当たり前の日々を過ごすことの重要性を再度確認・実行する。家族の一員として、死で役割を持つことや、得意なこと(細作業、ピアノ演奏・踊り、歌など)を引き出し、引き延ばす事に力を入れた事で、一日一日の生活に張りが出たとの話しも聞けた。役割を持つことは「必要とされている」と感じる大切な事だと考えている。</p>	<p>・死が対応可能とするサービスや業務・看取り可能施設などを入居時利用者や家族に丁寧に説明し理解してもらうことで、利用期間中の様々な場面における解解の食い違いが生じないよう取り組んでいる説明があった。利用者や家族の想いを尊重し、適切な医療の受け方を病で提案されていることから、互いの信頼関係が築かれていると感じた。</p> <p>・現在施設内での高齢者虐待が増えていることや、気持ちが高ぶる事は必ずある。紙一冊である。職員も人間。感情を害する事があり、そんな時は複数の職員で対応するなどには素晴らしい事。感情のままの行動は禁止！</p> <p>・利用者のために柔軟に対応したサービスが行われている。</p> <p>・今後血糖値が上がりインジションを打つことになった場合において運用方法について不安を感じている。</p> <p>・施設間の情報共有が出来る仕組みがないため転居のタイミングが不透明であり今後の課題。</p> <p>・スタッフが親切で一人一人の事を理解している</p> <p>・家族の要望に沿ったサービスの取り組まれている</p>	<p>・個人記録記入・業務日誌の記入・特記のある方は別紙ケア記録による詳細な記入など見直しがある時利用し記録の大切さが良く分かります。入所者と職員のきめ細かき進められ感心です計画・実行・評価・改善の実施は高評価です A</p> <p>・運営会議で利用者への対応発表から良好になれていると思います。</p> <p>・大変手間がかかる作業と推測される。</p> <p>・本人はウオーキングが好きであった。また介助なしで歩けるとよい。 A</p> <p>・職員間で情報共有がよくなっている日</p>

				自由に行動事が出来るよう努めている。 ・スーパーへの買い物や外部行事の参加等積極的に働き掛けが出来ている。
21	かかりつけ医の受診支援	<p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p> <p>A 充分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>基本的には、入居以前かかりつけ医を継続され、受診時にはご家族が付き添い、当苑での生活状況を書面にて医師に伝えるようにしている。ご家族の付き添いが難しい場合は、宛先ツツリにて付き添いまたは電話による受診対応を行っている。苑の協力医をかかりつけ医とされた場合は、月2回の訪問診療、歯科については必要に応じて往診していただいている。入居時には夜間や休日などの緊急時の救急受け入れ先の希望を、第1～第2希望まで伺っておき、又ムーンズに相談できるようにしている。受診結果は電話や面会時にご家族に伝え、職員間ではカーテックス・個人記録表に記録し共有している。今年度は入院が難しい方について、ご家族と協議し主治医の協力のもと訪問看護利用を初めて実施している。また過去には、緊急入院に備え、ご家族と共に、主治医と受け入れ病院の医師との間で事前に体制を整え、スムーズな入院ができるように確立された例もある。</p>	<p>・利用者の退院時の医療機関との協働も充分にできている</p> <p>・退院後のケア・リハビリについて苑より医療機関へ相談し本人にとって様々な面で負担軽減を図り回復に向けた取り組みが行われている。</p> <p>・病院関係者との平業からの良好な関係作りと信頼関係のもとスムーズな引継ぎが出来る。</p> <p>・骨折の時の皆さんの迅速な対応により1ヶ月程度で退院できリハビリも順調に進み感謝している。</p> <p>・骨折後の通院リハビリがスムーズに受けられるよう地域病院との相談働き掛けにより入居者が混乱することなくリハビリを受けることができた</p>
22	入退院時の医療機関との協働	<p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p> <p>A 充分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>入院時には、医療機関に直前までの生活状況と認知面での特徴やその人に合った苑での対応方法等の情報提供をしている。コロナの影響で病院での面会ができなかったが、ご家族や地域連携室等から情報を聞き取り退院に備えた。入院中に認知症により身体拘束が必要となられた方については、拘束による身体能力の低下・認知症の悪化を防ぐため、早期の退院ができるように苑の協力医にも相談し、退院受け入れ体制を整えている。退院前には地域連携室と密に連絡をとり、退院カンファレンスに出席して退院後の生活が円滑にいくように情報を共有、ケアプランを立てて支援に繋がっている。</p>	<p>A 充分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>

<p>23 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p>	<p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですること十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>入居時に意向確認書についてご家族に説明して重度化・終末期についての意識付けをしている。終末期を迎えるにあたりご家族には、苑にて過去に行った支援の事例を交えて説明し、本人様の思い・ご家族の思いに沿ってできる限りの支援が行えるよう、医療機関や施設への支援も含めて方針を決め、スタッフ間で共有しながら支援に取り組んでいる。終末期を迎えた利用者様ご家族に対し、主治医からの説明のお願い、急変に対する職員の対応の統一を図った。最終的には主治医も家族も駆けつける事ができ、ご家族様も納得できるお看取りが出来たのではないかと思っています。今年度は初めての訪問看護の利用もでき、今後の支援に広がりができました。</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>・重度化や終末期に向けた方針の共有と支援も十分にできている A ・主治医との連携や家族との話し合いが密であり、利用を終えた家族は苑での生活があった事に感謝されている様子が窺える。 ・本人家族が納得のできる丁寧な説明をすることが大切。 ・苑は看取りを行っている事を入居時に家族へ説明しているが家族の意向は入居時と同様とは限らないとの段階で再確認を行ううかが苑での取り決めを行っていく必要がある。 ・良く対応されている A ・訪問看護制度の適時運用をスムーズにして職員負担軽減をしてほしい</p>
<p>24 急変や事故発生時の備え</p>	<p>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的にを行い、実践力を身に付けている</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>マニュアル作成。救命による緊急時の対応研修の実施。急変時に備えて病気の把握と症状・状態に合わせての対応や緊急対応の判断基準の統一を行った。夜間対応、症状別対応のマニュアルを整備、全職員に配布、各事務所に提示、スタッフ会議を活用し、職員間での共有を実施。今後は職員の練度を上げ、統一した対応ができるように研修を重ねている。急変に対する研修を行うことで対応の練習を行い、医療との連携強化に努めている。</p>	<p>・火災や地震水害時に屋夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が見につけている ・屋間の避難については実践訓練を兼ねながら確認する研修などを実施し、災害時、自宅をおいて苑に来ることが可能な再確認も実施した。避難訓練は上半期は日動帯・下半期は夜動帯で実施し、それぞれに応急処置を組み込み、より実践に近い状況を設定し、備えず実行出来るかの訓練を行う。避難訓練には地元消防団も参加、協力体制の確認を行っている。</p>	<p>・災害対策も十分にできている A ・災害時職員だけの対応は困難な場合がある。地域の協力を求める必要がある。定期的な訓練も実施されている ・訓練等参加しよく連携しているA ・職員さん訓練頑張っているB</p>
<p>25 災害対策</p>	<p>火災や地震、水害等の災害時に、屋夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>BCPの見直し、自然災害危険地域には入っていないが、発生時は孤立する可能性があるので、職員の通勤経路を何パターンかで確認する研修などを実施し、災害時、自宅をおいて苑に来ることが可能な再確認も実施した。避難訓練は上半期は日動帯・下半期は夜動帯で実施し、それぞれに応急処置を組み込み、より実践に近い状況を設定し、備えず実行出来るかの訓練を行う。避難訓練には地元消防団も参加、協力体制の確認を行っている。</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>・災害対策も十分にできている A ・災害時職員だけの対応は困難な場合がある。地域の協力を求める必要がある。定期的な訓練も実施されている ・訓練等参加しよく連携しているA ・職員さん訓練頑張っているB</p>

Ⅲ その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重と プログラビナーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライ シーを損ねない言葉かけや対応をしている	<p>“認知症だからわからない、介助、介護が必要”と一般的に思われがちである かたが、家族に本音を語ることでできな かたの方が、入居を機に本音を語ら れるという事例があった。一人の人間と して尊重した声かけや言葉を選んで寄 り添うことをモットーとして、まずは本人 様の生活歴や大切にされている価値観 の把握の共有に努め、基本ケアを徹 底、声掛けを統一したケアが行えるよう に、スタッフ会議内でもロールプレイン グを活用した研修を取り入れ、意識の 共有、平均化に努めている。</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入所者一人一人の尊重とプログラビナーの確保も充分に出来ている ・声掛け一つでプログラビナーと人格の尊重を損なう事となるので注意したい。 ・いつも明るく優しい言葉かけをしてもらえている。 ・声掛けは寄り添うように気を付けられている。 ・大事にされている ・ロールプレイングを活用した研修はすばらしい
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日ごとのように過ごしたいが、希望にそって支援している	<p>本人様のペースで生活していただけるように、ストレスになる要因を可能な限り取り除き、安心して生活していただけるように支援している。お好きなこと(散歩、読書、趣味、リハビリ等)を日課として生活パターンに取り入れて寄り添いを行っている。ご家族が支援できないことでも、利用者様からの希望があれば、ご家族と相談しながらできる範囲での支援を行っている。朝が苦手な方や、夜間不安で休まれない方には、個別で寄り添いを行っている。</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入所者が食事を楽しむ支援も充分にできている A ・日常の食事について利用者も配膳に加わり、外食を取り入れて好みの物を自分自身で食すなど楽しさを感ずる機会を取り入れられている。 ・苑のアピールポイントを十分發揮されている「手作り」利用者栽培野菜の利用など良い ・おいしい食事で楽しみたいと思う。準備も手伝い張り合いがある。A ・食事の準備・配膳・片付け等出来る。利用者が気持ちよく活動できるよう配慮されている。A ・良く出来ている A
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	<p>食事は手作りを基本。入居者様の健康や好みを考え、献立を立案。苦手な主菜があれば、代替のメニューを提供し、味や調理法にも、入居者様の意見を即時に取り入れて対応している。苑で収穫した野菜や、差し入れた野菜を使い、入居者様と一緒に下ごしらえ、盛り付け、配膳、片付けまで行う支援をしている。苑内調理で、作る工程の音や匂いを感じていただき、職員も食卓を囲み、会話などでも食に対する楽しみを持っていただけるように支援している。時には気分転換を兼ね外食に出かけることもあり、回転寿司にて居残りもおなかも満足されている。</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入所者が食事を楽しむ支援も充分にできている A ・日常の食事について利用者も配膳に加わり、外食を取り入れて好みの物を自分自身で食すなど楽しさを感ずる機会を取り入れられている。 ・苑のアピールポイントを十分發揮されている「手作り」利用者栽培野菜の利用など良い ・おいしい食事で楽しみたいと思う。準備も手伝い張り合いがある。A ・食事の準備・配膳・片付け等出来る。利用者が気持ちよく活動できるよう配慮されている。A ・良く出来ている A

29	栄養摂取や水分確保の支援	<p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p> <p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>栄養スクリーニングを年2回行い、栄養状態の把握に努めている。本年度より、栄養管理委員会を立ち上げ、食事形態や内容が迅速に変更可能なように、ノートでのやり取りを通じて日々改善できている。栄養が取りにくくリスクの高い方へは、医師と協力してケアプランに取り入れ改善に努めている。入居者様一人ひとりの体調、月1回の体重測定による体重の変化を把握し、その方の状態に合わせて柔軟に対応している。水分摂取量は記録し夏場や夜間に限らず、脱水にならないよう水分補給を行っている。</p>		<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者口腔ケアも十分にできている ・薬の副作用による口腔内疾患の際には関係医療機関と連携するなど対応も早く重症化せず回復に至った報告があった。 ・口腔ケアは認知症予防には大変重要と認識され対応をされている。 ・定期的な歯科検診がされ助かる。 ・きちんと管理されている。 ・歯磨洗浄も定期的に行われている。 ・良くできている ・常に入居者に感心を持ち対応してもらえている
30	口腔内の清潔保持	<p>口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている</p> <p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>毎食後、個々に合わせた口腔ケア（うがい）が難しい方へは、歯磨きペーストやスポンジブラシを使用、口臭が気になる方へは、モンダミンなどを歯科医に相談の上使用）を行い、個々に合わせたブラッシングやケアの仕方を考えて実施している。週に3回、ホリデントを実施。歯科医に口腔内の無料検診を行っていただき、口腔内の把握を行っている。口腔内の様子観察を徹底し、異常があれば歯科医に相談、連携して早めの往診で対応していただいている。「口腔ケアマネジメント」に関わる計画書を作成、歯科医、歯科衛生士の技術的助言を受けながら介助させていただいている。</p>		<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄の自立支援も充分できている ・人によって違う時間帯・回数・記録してトイレ誘導の声掛けをし、トイレでの排泄の気持ち良さや長く実感してもらった事の実践は高評価です。トイレの状態のこともおられますが施設部屋の臭いはありません。中和処理・後始末が徹底されています ・入居者介助者共、最も気を遣うことだと思えます ・トイレ内の事故など気遣い願います。 ・大変ですがよろしく願います。 ・定期的な声掛け誘導ができています。 ・大変な事だが有りがたい
31	排泄の自立支援	<p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のペース、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる</p> <p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>個々の排泄ペースやタイミングを把握するため、排泄時間を記録し、トイレ誘導の声掛けを工夫し、拒否無くトイレでの排泄が促されるよう努めている。自力で排泄が困難な時は腹圧をかけるなどの介助も行っている。また、一人ひとりに合わせてパット類を換料、日中はリハビリベンチでトイレでの排泄を最優先にしている。日々の便秘予防として、体操、散歩を取り入れ、水分をしっかりと摂取できるように職員全体で把握し支援している。</p>		<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄の自立支援も充分できている ・人によって違う時間帯・回数・記録してトイレ誘導の声掛けをし、トイレでの排泄の気持ち良さや長く実感してもらった事の実践は高評価です。トイレの状態のこともおられますが施設部屋の臭いはありません。中和処理・後始末が徹底されています ・入居者介助者共、最も気を遣うことだと思えます ・トイレ内の事故など気遣い願います。 ・大変ですがよろしく願います。 ・定期的な声掛け誘導ができています。 ・大変な事だが有りがたい

32	<p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しむように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にその支援をしている</p>	<p>A 充分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>
33	<p>安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している</p>	<p>A 充分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>体調やその日の気分を確認し、日中は体操や散歩など、体を動かす支援のほか、料理や洗濯物たみなどの生活支援を行い、安眠に繋がるように努めている。冷えが気になる方には、入床前に足浴を行っており、眠れない時には職員とお茶を飲みながら傾聴しつつ傾眠・安眠へのアプローチを行っている。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>
34	<p>服薬支援</p> <p>一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>	<p>A 充分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>居室療養管理を利用し、薬の管理をしていただき、薬剤師との連携を深めている。受診後の薬変更がある時には、目的・副作用などを質問し職員と共有、把握ができるように助言をいただいている。服薬後体調変化があればすぐに医師、薬剤師に相談している。一人ひとりがどんな服薬をしているか、薬の効果等一目で分かるようフアイルを作成している。サプリメントなどを服用される方については、お預かりして忘れることのないよう支援している。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>
35	<p>役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている</p>	<p>A 充分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>本人が今まで継続して来た事は、生活の中に入れておく。歌の得意な人、畑が得意な人など、その部屋の場面で活躍できるように支援している。過去の武勇伝を聞くことも大切な時間と考えている。得意なこと以外でも、挑戦する事できるように、「やったことないの言葉を知ってもらう、一緒にやってみよう」と、更なる自身や楽しみに繋がる。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>	<p>個人の入浴の願望を優先させ、マンションで希望のタイミングで入浴を楽しんでいただけるよう支援する。一人での入浴を希望される方については、転倒や急変のリスクを説明し理解して頂いた上、傍で見守り、声掛けして安全確認をし、リラックスしていただく。入浴拒否のある時は、時間や人を替えての声掛け等、工夫して、入浴に結びつける努力をしている。時間なども本人の希望に沿えるよう施行している。石鹸を馴染みのあるものにして対応するなど、心のリラックスを心掛けています。体調に合わせて、清拭、足浴、手浴など、時間を問わず行っている。</p>

					家でできていた当たり前の作業が出来る様、個々に合った働き掛けが出来ている。 ・)外出や外食など行事が充実している ・一人一人が役割を持つことでやりがいにも繋がりがりとても良い		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその目の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<p>A 十分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>	<p>馴染みの美容室へ行く事や地元のスーパへに出かける事は日常的に実施している。四季を感じて頂きたいため、季節ごとのボランティアも計画実行している。また、家族とのお出かけや外泊も、事前相談を頂き、実施し、また地域の行事への参加やギョーリへ絵画を見に出かける事など、苑内だけでなく、外に出かける事にも力を入れている。朝の散歩も、本人が足元を踏まないことと、積極的に散歩に行く人居者も見受けられる。</p>	<p>・ 日常的な外出支援を行っている</p> <p>・ 天気のいい日は、ほぼ毎日季節を問わず散歩され楽しんで見えます。地域のイベントを始め花見・紅葉狩り等苑内より外出・地域の行事に参加されている。</p> <p>・ ウォーキング等で足腰の強化維持に努めて欲しい。</p> <p>・ 季節の行事の参加四季折々の外出等、地域の方の協力を得ながら働き掛けができています。</p> <p>・ 充分出来ている</p> <p>・ 運動もかねて散歩も良く実施されており戸外で季節も感じられ五感の良い刺激になっている</p>	<p>A 十分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>	<p>・利用者にとって居心地よい協働空間づくりも充分できている</p> <p>・ 共有スペースはいつも綺麗にされており好評です</p> <p>・ 苑内の生け花・音楽・畑・苑内に笑い声が聞こえてくる。</p> <p>・ 花や季節のイベントが飾られており明るい感じがよい。B</p> <p>・ 共有スペースは季節の花や物を飾り気持ち良いスペースとなり配慮されている。</p>
37	お金の所持や使うこととの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望やカに添って、お金を所持し使えるように支援している	<p>A 十分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>	<p>基本的にお小遣いは事務所で預からせていたのですが、ご自分で財布を管理することを希望されている人居者様に関しては管理していただいている。財布残高も本人様と一緒に確認し、使用時はレシートをもらい、使用状況を把握している。</p>			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をし、手紙のやり取りができるように支援している	<p>A 十分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>	<p>年賀状や暑中見舞いで本人様のできることにチャレンジしていただき、送られたご家族も喜ばれておられる。ご家族と電話で話したいなどの要望があればパソコンでゆっくりお話しできる空間作りを行っている。嬉しい方々にみずりの使いが出来るようにご家族にもお聞きしている。スマートフォン等の使い方についてもその都度支援している。</p>			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<p>A 十分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>	<p>共用の空間に常に生け花、観葉植物を飾りやすいようにして、季節に応じたインテリア、季節感のある環境作りを試みている。温度、湿度、照明に気を配り、リビングに穏やかなBGM・懐かしい映画や体操動画なども流し、その時々々の気分転換につながるようにしている。常に皆様と日常生活から生まれる共同作業が出来やすく、笑いに満ちた空間を作るようにしている</p>	<p>A 十分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>		

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

			<ul style="list-style-type: none"> ・掃除が良くされている ・いつも明るい雰囲気を感じる
40	<p>本人は、自分の思い、願い、日々の暮らしの意向に沿った暮らしができる</p> <p>A 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>担当者が中心となって、日々の会話から思いや願いの把握に努めており、食に関して、本人様の嗜好に合ったメニューを考えられている。意思表示が難しい場合でも、日々の言動を元に思いの実現に努力している。</p>	
41	<p>本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもち、ケア・支援を受けることができる</p> <p>A 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>センター方式の記述を元に、生活歴や習慣に合ったケアに努めているが、情報量も膨らみ、本人様の体験談から情報を引き出し、モニタリングに繋がっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア支援を受けることも充分できている ・本人それぞれ思い、生活習慣等違っているが健康面でも異なる情報を元にケア・支援が継続されている ・認知症には急に変化することもあるがのぞみ苑ならしつかりとケア対応ができる ・苑の理念・目標に向かっていく。 ・病院の付き添い・体調管理などできている。 ・対応されている
42	<p>本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる</p> <p>A 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>日々の状況の変化に注意しながら観察し、発言を中心に記録に残し、主治医・歯科医・病院との連携を図りながら支援を行っている。</p> <p>引き続きケアプログラムの資格を持っておられる娘様が週1回お母様とゆづり屋食を共にしていただき、他利用者様の健康管理に定期的に施術をおこなっていただき、良きアドバイザーになってもらっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の健康状態を把握し体調の変化があれば主治医などに相談している
43	<p>本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる</p> <p>A 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>一人ひとりのペースを大切にし、自由に生活できるよう支援しており、ご自身のやりたいことを大切に、生活に張りができるようにしている。全員で行う日課には、ほとんどの方が参加されて楽しまれている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の大切にしていくもの等を身近に持つことがほぼできている ・利用者に対応した柔軟な運営がなされている。 ・以前フェースワークプログラム使用していたがマニュアルとまちがえそうになり中止しているのを持ち込みたい。 ・家族の写真飾ってもえている。 ・面会時には写真撮影して家族との写真を可能な限り更新しているまたその写真を孫たちに送信している
44	<p>生活の継続性</p> <p>本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができる</p> <p>A 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>居室に馴染みのものや使い慣れたものを置いていただき、ご家族との写真を飾って思い出を大切にしたい。面会時には写真撮影して、ご家族との写真を可能な限り更新している。</p> <p>暑中見舞い、年賀状など手紙のやり取りで、遠くの知人とも交流が途絶える事無く県外からの懐かしい友に空えている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・充分にできている ・ほぼできている ・あまりできていない ・ほとんどできていない

45	<p>本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>ボランティア(大正琴)の来苑が再開し、苑内でも大正琴の練習が始まりました。ピアノ演奏を得意とする入居者と大正琴の合奏、それに合わせて皆で歌を歌うなど、楽しそうに過ごされる時間も増えた。代表出演の「第九コンサート」にも希望する入居者は参加するなど、本人の希望があれば、家族に相談しながら実行出来るように努めた。家族から法事で外出や帰省した家族との面会、苑に家族が宿泊し、自宅ではなく、今実際に生活している場所、長い時間を家族と共に過ごすなど、住み慣れた場所・住んでいる場所での生活の継続支援にも力を入れた。</p>	<p>・利用者が自分の意向希望によって戸外等に出かけることができる ・自分で希望の言える人、言えない人もありますが外出を嫌いの方はいないと思います。毎日の生活で変化はある事必要ですばらしい。 ・自らできる事希望する事を実行されている。食事の準備手伝い、買い物、庭を利用した野菜作りがされている。 ・補助器具なしで歩けるようになって欲しい。 ・スタッフが大変だが有り難い ・沢山の催事を行われており準備企画に大変感謝しておりこの苑には慣れてよかったと感じる</p>	<p>・自分がいきいきと過ごす会話のひと時や活動場面を日々の暮らしの中で得ることも十分にできている</p>
46	<p>本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえ、役割や、楽しみごとを行うことができている</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>日寄できることをそれぞれ考え、個々の得意なこと役割分担しながら生活していただいている。特に料理では、共同生活の基本として、協力しながら作り上げるように努めている。生活全般において、家で生活にできるだけ近づけるように工夫している。</p>	<p>対角線</p>	<p>・自分がいきいきと過ごす会話のひと時や活動場面を日々の暮らしの中で得ることも十分にできている</p>
47	<p>本人が持つ力の活用 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>会話や活動に積極的な方が多く、暮らしに活かしていくことは容易で、消極的な場合でも、関わりを多く持つことで傾聴しながら、日々の生活に役立っている。 毎日の散歩を通して四季を感じてもらいながら歩く喜び、会話を楽しんでもらえている。</p>	<p>・利用者は利用者なりに交流等する事ができている ・安寝と指弾が行き届いている。 ・徒歩・車椅子による外出を日常的に見かける利用者への支援が分かる。</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p> <p>・髪を染める事が好きなので今後お願いしたい。 ・いろいろなイベントがあり楽しそう。面会で話が合う人がいないという事が多い。 ・自分の出来る事は積極的にとりくんでいる ・いろんなイベントがあり楽しそうと感じる</p>
48	<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>A 十分にできている B ほぼできている C あまりできていない D ほとんどできていない</p>	<p>本人の「キラリ」を見つめる取り組みの実施が持つ力の活用に繋がっていると思う。苑に入る前と何も変わらず、地域の人たちと関われるように、行事等には参加している。地域</p>	<p>・利用者は利用者なりに交流等する事ができている ・安寝と指弾が行き届いている。 ・徒歩・車椅子による外出を日常的に見かける利用者への支援が分かる。</p>	<p>対角線</p>

		<p>どの繋がり・関わりなど、苑だよりの内容で紹介している。</p>	<p>・行事も多く活動的 ・本人が出来る事を積極的に声掛けし少し苦手でも声掛けして本人のやる気を引き出している</p>	/	<p>・本人はこのグループホームに居ることで職員や地域の人々と親しみ安心の日々よりよい日々を送ることも充分にできている</p> <p>・認知症だから何も分からないのではなく物忘れがある事は健康者もあります</p> <p>それぞれ個性があり生きた環境も違う方が共同生活を送る時自分の好きな事をする事が生きがいと感じる人もいます</p> <p>その人らしい日々が送れるよう職員が努力することで認知症の進行を遅らせる事になりますその人らしく頑張る入居者と寄り添う職員に拍手を送ります</p> <p>・利用者が今まで生活してきた環境ではないが、今までと同じ生活が出きる事をお願いしたい。</p> <p>・安心して過ごせている。毎日楽しく安心して過ごせる苑好きなお寺参りコンサート等楽しみもありよい</p> <p>・日常の生活様々な行事の中で入居者・職員・地域の方との交流ができており身体的・精神的にも落ち着いていると考えられる。生活しやすいようにいろいろと工夫されている母が安心して生活できている為家族も安心です一人一人に対応しているし生活の中いろいろな事にチャレンジしている事がありたい</p> <p>・理念職員すべてに認識共有されている</p> <p>・皆さん安心して楽しく生活されている</p>
<p>49 総合</p>	<p>本人は、この GH に居ることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>苑は、生活を共に生きる「第二の家族」を目指し、日々寄り添う事に強化している。「認知症だから何も出来ない」ではなく「本人の出来る」に目を向ける事を大切に考えている。「本人のキツリ」を見つけ、それを引き延ばし、自信を持つ事が、生きがいと繋がる。年齢関係なく人間の能力は無限大、生きがいは生き続ける力にもなると信じている。入居者が苑で暮らし、一日を終える時に「疲れた」「今日もよく働いた」「ご飯美味しかった」「また明日頑張ろう」と、ぐっすり就寝出来る毎日であるようなケア・寄り添いに近づけるには、まだまだ研修・職員間の共有が必要である。のぞみ苑らしく、18名18家族の要望に答えられるよう、努力している。</p>	<p>・利用者はこのグループホームに居る事でより良い日々を送る事ができている</p> <p>・職員は利用者の気持ちに寄り添うことを念頭に置いてケア、サービスをおこなっている様子を感じ取ることができた。また家族も苑に対する感謝の意も非常に感じられ良い関係性が保たれていると思う。利用者本人の幸せと家族の幸せの両立を担う思いで事業を運営されている。</p> <p>・施設、入院と言うイメージは全くなく皆さんと一緒に生活すること。出来る事は自分ですること、皆ですること。生き甲斐になると最高です。</p> <p>・苑が、利用者家族・組織地域の方々から認められ愛されるホームになる事を希望する。</p> <p>・ホームでの生活は孤立し、内にもりがちな高齢者に対し、その特性を理解し、積極的に声掛け、働きかけをして頂き、生活のリズム、生きがいを取り戻す一助となっている。</p> <p>・良くして頂きありがたい</p>	<p>○A 充分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>	<p>○A 充分にできている</p> <p>B ほぼできている</p> <p>C あまりできていない</p> <p>D ほとんどできていない</p>